

マルイ信条

一、損得より先に善悪を考えよ
 一、創意を尊びつつよい事はまねよう
 一、お客に有利な商いを毎日続けよう
 一、愛と真実で適正利潤を確保しよう
 一、欠損は社会の為にも不善と悟れ
 一、お互いに知恵と力を合わせて働こう
 一、店の発展を社会の幸福と信ぜよ
 一、公正で公平な社会的活動を行なおう
 一、文化のために経営を合理化しよう
 一、正しく生きる商人に誇りを持て



感謝

おかげさまで95年

MARUI 95th ANNIVERSARY



スーパーマーケット「マルイ」は、昭和6年創業者石原章が23才の時、津山市元魚町に「マルイ食品店」を出店したことに始まり、今年で95年を迎えることができました。これもひとえにお買物をしてくださるお客様、販売する商品をご提供してくださるお取引先様、そして一緒に働いてくださる従業員の皆様など、多くの方々のご支援ご協力があればこそと心より深く感謝申し上げます。

創業者石原章の言葉「創業来、歩き続けてきた企業の歴史を無視したり、反省のないものは滅びる。ほんとうの進歩と発展は辿り来し道を忘れないで踏みしめることから始まる」、95年を経て今一度この言葉を想い起こし、地域との絆を大切に次の大きな節目となる100年に向けて、すべての皆様の幸せを紡ぐ企業であり続けたいと存じます。どうぞ今後とも引き続きご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

代表取締役社長 松田和也

経営基本方針

絆

- 一、お客様との絆を大切にする
- 一、取引先様との絆を大切にする
- 一、社内の絆を大切にする
- 一、地域との絆を大切にする
- 一、絆を大切にして収益構造の改革

私たちマルイグループの願いは、人と人、地域と企業が「絆」で結ばれ、すばらしい、かつ継続可能な未来を作ることです。



マルイ95年のあゆみ 時代の変化に、商いで応えてきた95年。

創業から現在まで、社会は大きく姿を変えてきました。時代が動くたび、暮らしのかたちも変わっていきます。その変化の中で地域の「食」を支え続けること、それがマルイの変わらない「商いの道」です。

時代の変化

- 1931 満州事変
- 1941 太平洋戦争
- 1945 終戦

朝鮮特需(1950-1955)

- 1953 東京・青山に紀ノ國屋が日本初セルフサービス方式の店舗を開店

神武景気(1954-1957)

- 1957 ダイエー1号店が開店
- 1958 日本セルフ・サービス協会設立「セルフサービス」創刊

岩戸景気(1958-1961) 流通革命

- 1960 「所得倍増計画」により高度経済成長社会の到来
- 1964 東京オリンピック開催

いざなぎ景気 大量消費時代の到来(1965-1970)

- 1969 ジャスコ(現イオン)設立

車社会の到来(1970年代~)

- 1970 大阪万博開催
- 1973 第1次オイルショック
- 1974 東京都江東区にセブンイレブン1号店が開店
- 1979 POSシステムの広がり
- 1985 ブラザ合意によりバブル景気に突入
- 1989 消費税(3%)導入
- 1991 バブル経済が崩壊
- 1994 阪神・淡路大震災
- 1996 消費者物価がマイナス失われた30年の始まり

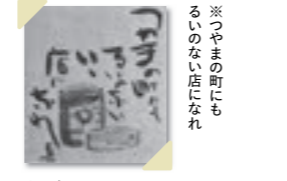
創業期



1950年 創業妻清子の鮭の切り売り



1953年 マルイの店舗



1955年 商人の基本を学んだ「商業界」セミナー倉本先生の色紙

セルフサービスへの進化



1955年 西日本で初めてセルフサービス方式を導入



1957年 レジに立つ創業者石原章



1958年 店内売場

チェーン展開(業容拡大)

1961~1990年の出店店舗

- 玉島店 林野店 京町店 城北店
- 新玉島店 EL店 リオ店 駅前店
- 上河原店 大手町店 金光店 京町店
- 勝央店 WL店 チェリーマート
- バックラス(酒類販売)など他業態へも進出



1964年 3号店の林野店開店



1968年 CMC(中国経営合理化チェーン)を設立し業界の発展に尽力



1968年 当時のチラシ

新たな挑戦



2代目 石原祐信



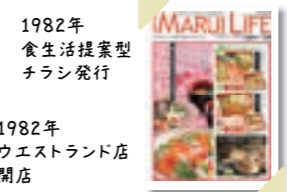
1974年 マルイショッパー 城北店開店



1977年 イーストランド店開店



1982年 ウェストランド店開店



1982年 食生活提案型チラシ発行



1982年 配送センター完成セントラルキッチン併設



1931年 創業者・石原章が津山市元魚町にマルイ食料品店を開業

※つやまの町にもるいのない店になれ



1975年頃 マルイの看板

ビジョン経営



3代目 松田欣也

長期経営計画策定(中期経営計画 3年×3)
 ・1998-2006 Hop Step Jump
 ・2007-2015 Step Up Dream
 ・2016-2024 Challenge for Change/Hit/Specialty

経営基本方針 絆

1997年 17店舗に拡大

パラダイムシフト

NSC開設(ネイバーフッドショッピングセンター)



1997年 ノースランド店開店



1997年 湖山店開店

生産性の向上



2004年 プロセスセンター(HACCP)稼働



2008年 新物流センター開設



2010年 ハートデリカ設立

新たな取り組み



2010年 ネットスーパー開設



2015年 CoGCaカード電子マネー導入



2019年 LINE販促開始

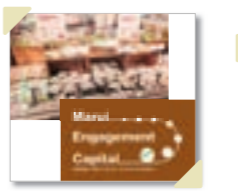
地域貢献



2006年 食育基本法施行の翌年業界初の食育推進室を開設



2009年 京都議定書の翌年環境対策室開設



2014年 NPO法人マルイエンゲージメントキャピタル開設



2017年 寄附付き商品事業開始

新たな時代



4代目 松田和也
2025年 25店舗に拡大



2024年 ナチュラルガーデン黒田店開店



2025年 新中計「ONE MARUI」発表



2025年 久米店開店



2025年 ネイティブアプリ発表



2025年 オンラインショッピング開始



2026年 新PB発表

100年に向けて

本年マルイは創業95年を迎えます。それは3人の歴代社長と共に汗を流し働いてくださった先輩方が紡いでくださった歴史です。時代は変わり、お客様の価値観が変われど、変わらない「うまいもん」を追求し続けてくださったその姿勢に、尊敬と感謝するばかりです。100周年を迎えても我々マルイが目指す姿は創業から変わることはありません。地域の皆様の笑顔をつくり、幸せを

紡ぎ続ける一助になることこそ我々マルイの生きがいです。100周年を迎えたその時が夢半ばの通過点であるよう、沢山の方と共に夢がみられる企業であるよう努力し続けることをお誓いいたします。皆様には引き続きのご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。今日のマルイに関わった全ての皆様に感謝をこめて

4代目 松田和也

インターネット時代の始まり(1998~)

- 1998 通信販売の広がり
- 2000 大店法廃止・小売業の自由化
- 2003 イオンが日本で初めてセルフレジ導入
- 2003 CSRの普及「三方よし」
- 2005 個人情報保護法施行

IT普及によるモバイル・デジタル革命(2007年~)

- 2008 リーマン・ショック
- 2008 日本の総人口ピーク 人口減少時代の始まり
- 2008 京都議定書 環境経営の始まり

スマートフォンによるECのモバイル化(2010年~)

- 2011 東日本大震災
- 2014 消費税8%へ引き上げ
- 2015 SDGsの始まり
- 2019 消費税10%へ引き上げ
- 2020 新型コロナウイルス流行
- 2021 東京オリンピック開催
- 2022 インフレへの転換
- 2022 DXの普及
- 2022 AIブームの始まり
- 2024 物流2024年問題
- 2024 能登半島地震

AIによる史上最大の産業革命(2025年~)

- 2026 日経平均最高値更新 6万円台突破